
**「単孔式腹腔鏡補助下幽門筋切開術における
血管鉗子による幽門固定法の有効性の検討」に関するお知らせ**

このたび、当院で診察を行った患者さんの検体を用いた以下の研究を実施いたします。
本研究は、【埼玉医科大学病院 IRB】の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。
本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、残余検体やカルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

当院で肥厚性幽門狭窄症の診断で 2015 年 1 月 1 日～2022 年 9 月 30 日の期間に手術となった 1 歳以下の症例。

2. 研究の目的

新しい単孔式腹腔鏡補助下手術の安全性を確認し、標準術式となりうるかを検討します。

3. 研究期間

病院長の許可後 ～ 2025 年 12 月 31 日

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

検討項目は、年齢、性別、幽門筋切開長、手術時間、術後入院期間、術中合併症です。

2. 試料・情報の取得方法

上記項目のデータは診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

- ・埼玉医科大学病院 小児外科 関千寿花（研究責任者）
- ・埼玉医科大学病院 小児外科 田中裕次郎
- ・埼玉医科大学病院 小児外科 吉田美奈
- ・埼玉医科大学病院 小児外科 合原巧
- ・埼玉医科大学病院 小児外科 大島一夫

4. 試料・情報の管理責任者

【埼玉医科大学病院】 病院長 篠塚望

お問い合わせについて

ご自身の検体やカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学病院 小児外科 関千寿花

住所：〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38

電話：049-276-1654（土日祝日を除く 8：30～17：30）

○研究課題名：単孔式腹腔鏡補助下幽門筋切開術における血管鉗子による幽門固定法の有効性の検討

○研究責任者：埼玉医科大学病院 小児外科 関千寿花